TOYOSHIMA

報道関係者各位
プレスリリース

2024年10月24日
豊島株式会社

誰でも簡単にオリジナルグッズやTシャツを1枚から作れるサイト「BUZZU(バズユー)」

2006年頃より雑誌『Popteen』で大ブレイク！ モデル・クリエイターの益若つばささんが描き下ろしたイラストが 期間限定でBUZZUのスタンプに登場

快適なライフスタイルの提案を進める豊島株式会社(本社：名古屋市中区、代表取締役社長：豊島半七)が展開する、誰でも簡単に1点からモノづくりができるサイト「BUZZU(バズユー)」と、モデル・クリエイターの益若つばささんがプロデュースした香水「 White Cotton parfum 」 が、10/26-27に開催される、新潟が世界に誇る産業、文化、食、伝統工芸やエンターテイメントが大集合する「新潟EXPO」にて、共同でブースを出展いたします。共同出展を記念し、10月26日から10月28日の期間限定で、益若つばささん描き下ろしの新潟に関連したイラストがBUZZUのスタンプに登場します。BUZZUの200種類のアイテムの中から好きなものを選び、本スタンプを使用したオリジナルグッズを制作できます。

BUZZU

「BUZZU」は、誰でも簡単にオリジナルグッズやTシャツを1枚から作ることができるサイトです。Tシャツ、帽子、エプロンなどのアパレルやトートバッグ、キーホルダー、マグカップなど200種類のアイテムを取り揃えており、自分の好きなアイテムに好きなデザインを自由にカスタマイズすることができます。豊島が展開するオーガニックコットン普及プロジェクト「ORGABITS(オーガビッツ)」のオーガニックコットンを100%使用した寄付金つきのTシャツや、廃棄予定食材から抽出した色を使って染めた「FOOD TEXTILE(フードテキスタイル)」のTシャツ、100%繊維由来の再生ポリエステルを素材の一部に使用した「BLANK APPAREL™」のTシャツなど、サステナブル素材も使用しながらアイテムを作成できます。

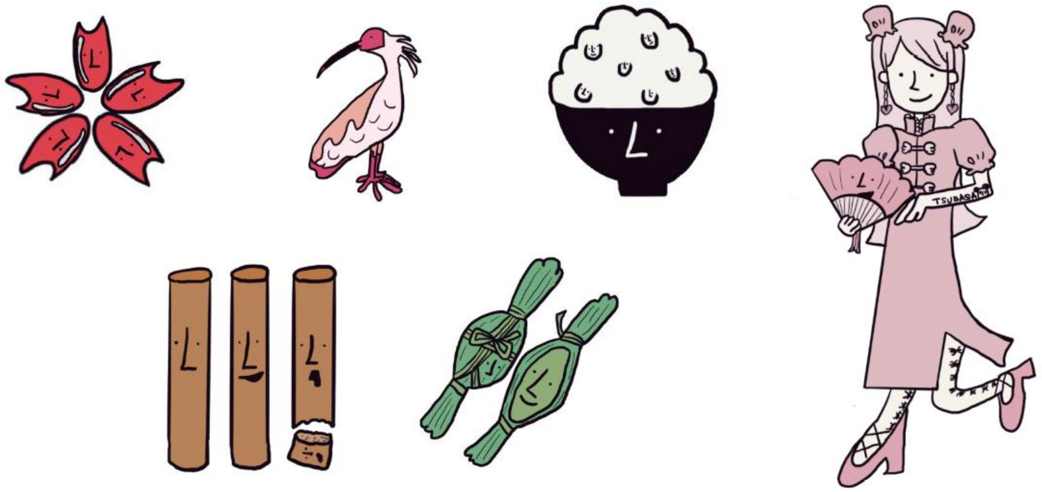
「益若つばささん」は、高校生の頃から読者モデルとして活躍し、2006年頃より雑誌『Popteen』で大ブレイク。カリスマモデルとして20代～40代を中心に男女問わず幅広い層に絶大な支持を得ています。2023年に個人事務所を設立し、現在はモデルやクリエイターとしての活動の他、様々な美容、化粧品ブランドの立ち上げや、カラーコンタクトブランドのプロデュースなども手掛けています。

今回の新潟EXPOの共同出展を記念した「益若つばさコラボスタンプ」は、益若つばささんが新潟をイメージして描き下ろした納豆、ぽっぽ焼き、トキや、新潟EXPOで益若さんが着用する衣装を身に着けた女の子のイラストなど、全11種類となっており、10月26日から10月28日の期間限定で、BUZZUのスタンプ一覧に設置されます。本スタンプを使用して様々なオリジナルアイテムを制作できます。
※「益若つばさコラボスタンプ」を使用したアイテムの販売、商用利用は固くお断りさせていただきます。個人利用の範囲内でのご使用をお願いいたします。また、「益若つばさコラボスタンプ」に限り、BUZZU内の他スタンプや、お手持ちの画像・写真、オリジナルテキストとの併用はできかねます。

BUZZUは今後も、みなさまの「好き」にとことんこだわったアイテム作りを応援してまいります。

▼BUZZU
公式サイトURL: https://made.buzz-uuu.jp/
Instagram URL: https://www.instagram.com/buzzujp/

■期間限定：益若つばさコラボスタンプ※一部



■益若 つばさ(ますわか つばさ)

高校生の頃から読者モデルとして活躍し、2006年頃より雑誌『Popteen』で大ブレイク。カリスマモデルとして20代～40代を中心に男女問わず幅広い層に絶大な支持を得る。
2023年に個人事務所を設立し、現在はモデルやクリエイターとして活動している。様々な美容、化粧品ブランドを立ち上げ大ヒット、特にカラーコンタクトブランドのプロデュースは最大手の量販店において２年連続の年間一位の売り上げをあげている。
国内外に多くのファンがおり、その経済効果は世界中で1000億円とも言われている。
プライベートでは、高校生の一児の母である。

TOYOSHIMA

ライフスタイル提案商社
■豊島株式会社　https://www.toyoshima.co.jp/

1841年創業。180年を超える実績を礎として、時代の変化に応じて事業領域を拡大。グローバルな原料手配から最終製品の企画・生産管理・納品まで、ファッション産業のサプライチェーンを総合的に担います。また持続可能なライフスタイルを提案する企業として、Society5.0の社会に向かってサステナブル素材や機能的な商品の開発を進めるとともに、テックベンチャーへの投資や提携を通じてインフォメーション・テクノロジーを活用したサービスの提供を進めて参ります。2019年より「MY WILL（マイ・ウィル）」をステートメントとし、当社の姿勢を打ち出しています。